

頸椎セミナー

頸椎は第1、第2頸椎から第7頸椎まで7つの骨で構成されており、その上部頸椎(第1、第2)は各々12種類の変位があり、組合せでは24種類もの変位のパターンがあります。

背骨の歪みを矯正しても脳に一番近い上部頸椎にサブラクセーションがあるとすぐに元に戻ってしまいます。我々人間は2足歩行の脊椎動物で本能的に脳を正常な位置に保つため脊椎でバランスをとろうとします。なかでも脳に一番近い上部頸椎は歪みがでやすくサブラクセーションが多いのが現状です。肩こりや腰痛でも上部頸椎の施術を必要とする場合が多いです。安定するまでの期間は個人差がありますが上部頸椎を施術するかしないかで結果は大きく変わってきます。

是非この機会に付加価値の高い技術を勉強しませんか。
※今回の内容は先着5名とさせていただきます。

上部頸椎(第1頸椎と第2頸椎)とは？



- ・頭を支えるバランスの要
- ・神経の最も集中する場所

上部頸椎は背骨の最も上に位置し、重い頭を支え全身のバランス保持に大きく関与しています。また脳から全身への神経情報が最初に通る場所で、最も神経が集中している特別な場所です。

2018年 9月 24日 (月：祝) 13時～17時

アイ・セラピスト専門学院

京都校 (カイロセラピーグッドリバー)

TEL 075-748-7537

JR山科駅から徒歩15分

地下鉄東西線東野駅から徒歩2分

